2024年12月期 第３四半期 決算補足説明資料

株式会社アシックス　2024年11月８日

OneASICS会員
新規登録はこちらから

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結決算ハイライト

（単位：億円）

第3四半期（1-9月）	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績	前年同期比 上段：増減額 下段：増減率
売上高	4,481	5,254	+773 +17.3%
売上総利益	2,296	2,909	+613 +26.7%
売上総利益率	51.2%	55.4%	+4.2ppt
販管費	1,738	1,994	+256 +14.7%
販管費率	38.7%	38.0%	△0.7ppt
人件費	546	619	+73 +13.3%
広告宣伝費	298	364	+66 +22.2%
広告宣伝費率	6.7%	6.9%	+0.2ppt
賃借料	95	106	+11 +11.9%
減価償却費	128	146	+18 +13.5%
その他経費	671	759	+88 +13.1%
営業利益	558	915	+357 +64.0%
営業利益率	12.5%	17.4%	+4.9ppt
経常利益	547	882	+335 +61.2%
特別損益	4	38	+34
親会社株主に帰属する四半期純利益	402	649	+247 +61.2%

	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績	増減額	増減率
海外売上高	3,632	4,263	+631	+17.4%
海外比率	81.1%	81.1%	-	+0.0ppt

為替影響除く	連結売上高増減	+464	+10.4%
	連結営業利益増減	+308	+55.3%
	連結純利益増減	+202	+50.2%

平均為替レート（円）	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績
1ドル	138.85	150.69
1ユーロ	150.34	163.92
1人民元	19.71	21.00

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 第3四半期　連結決算ポイント①

全体：全リージョン・全チャネルで売上成長・粗利益率の伸長が継続.
その結果、過去最高の営業利益、営業利益率を達成.

- 売上高　：5,254億円（前年同期比：+17.3% 、為替影響除く：+10.4%）
- 粗利益率：55.4%（前年同期比：+4.2ppt）
- 営業利益：915億円（前年同期比：+64.0%）/ 営業利益率：17.4%（前年同期比：+4.9ppt）
- 四半期純利益：649億円（前年同期比：+61.2%）

カテゴリー業績：P.RUNは第2四半期に続き2桁増収．SPS、OTも引き続き50%超の大幅増収を継続.

- パフォーマンスランニング：カテゴリー利益率　23.8%　前年同期比 +4.2 ppt
  日本、北米、中華圏、東南・南アジアが全体の伸びを強く牽引．（売上高：前年同期比+13.7%）

- スポーツスタイル：カテゴリー利益率　28.1%　前年同期比 +5.5 ppt
  引き続き好調を維持し全地域において2桁増収．特に、北米では2倍超、中華圏では約2倍の増収．（売上高：前年同期比 +63.4%）

- オニツカタイガー：カテゴリー利益率　37.9%　前年同期比 +9.1 ppt
  日本でインバウンドを含み好調を継続し2倍超の増収．中華圏、東南・南アジアなども大きく成長．（売上高：前年同期比 +52.7%）

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 第3四半期　連結決算ポイント②

地域業績：全地域において2桁増収を達成、営業利益率の伸長が継続

- アシックスジャパン：営業利益率　23.6%　前年同期比 +10.6ppt

  オニツカタイガーのインバウンド好調継続により粗利益率の良化、販管費率低減もあり営業利益率が更に伸長（売上高：前年同期比 +28.4%）
- 欧州：営業利益率　16.7%　前年同期比 +4.2ppt

  戦略的なアカウントの絞込みなどによる粗利益率の良化により営業利益率が大幅に伸長（売上高：前年同期比 +17.1%）
- 中華圏：営業利益率　22.5%　前年同期比 +1.3ppt

  中国需要を捉えるローカル商品が引き続き好調に推移し、大幅増収を継続（売上高：前年同期比 +27.8%）

在庫効率：在庫効率化の徹底や増収効果等もありDIOは大きく改善

- 連結のDIO（棚卸資産回転期間）は133日と前年同期比で23日短縮、前期末比では29日短縮

財務戦略：政策保有株式ゼロへ、発行体格付け格上げ、JPXプライム150指数採用

- 本年7月に決定・公表したアシックスグループが保有する政策保有株式の全売却に向けて順調に進捗
- 業績伸張に加え、資金創出力や資本収益性の向上への取組みに対する評価を獲得

  R&Iによる発行体格付けが「A+」へ格上げ

  東証プライム市場における価値創造が推定される代表的な企業の一つとしてJPXプライム150指数に採用

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 連結業績予想

- 2024年12月期は、パフォーマンスランニングを軸に、第２四半期から続く足下の好調なスポーツスタイルとオニツカタイガーの状況を考慮した結果、売上高および各段階利益はいずれも過去最高.
- 営業利益は初の1,000億円の大台を見込む.

（単位：億円）	FY23 実績	FY24 最新予想	増減率	（ご参考）為替影響除く増減率
売上高	5,704	**6,800**	+19.2%	+15.2%
営業利益	542	**1,000**	+84.4%	+80.0%
営業利益率	9.5%	**14.7%**	+5.2ppt	-
経常利益	506	**960**	+89.5%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	352	**630**	+78.6%	-

配当金	中間	期末	通期
2023年12月期	25.0円	40.0円	65.0円
2024年12月期	40.0円	10.0円	- 円（※）

為替レート	USD	EUR	RMB
2023年12月期	140.45円	152.24円	19.86円
2024年12月期	150.00円	160.00円	20.00円

※ 2024年７月１日を効力発生日として１：４の株式分割を実施.

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

パリ2024パラリンピック競技大会における取組み

- アシックスのサポートアスリートのメダル獲得数は、前回大会に対して2倍以上に.
- パラリンピック期間中においてアシックスハウスを初めて開設、関係者（選手、コーチ、メディア等）とのコミュニケーションを強化.

競技結果

- **144** メダル獲得 (前回大会：66)
- 日本とブラジルの代表選手団や16名の契約アスリート等をサポート

日本選手団（車いすラグビー）

ブラジル選手団

パリパラリンピック難民選手団

道下美里
女子マラソン

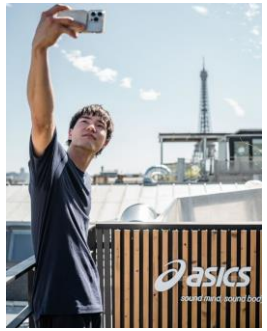
Jonnie PEACOCK
4x100m ユニバーサルリレー

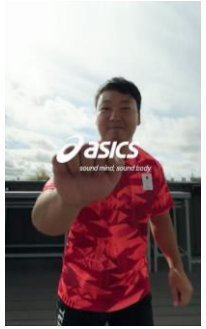
新保大和（アシックス社員）
男子円盤投げ

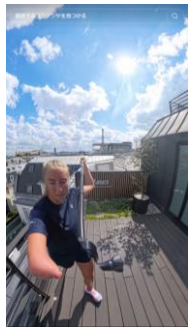
アシックスハウス

- アシックスハウス 来場者約 **800** 名
- ゲストハウスを設置したのはアシックスのみであり、パラスポーツにおいても アシックスのブランド価値を訴求

アシックスハウス来場の様子







メディア発信の様子

※アシックスは、JPCオフィシャルスポンサー（スポーツ用品）です。

※オリンピックの活動については第２四半期決算補足説明資料をご参照ください。

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

デジタルに関する取組み

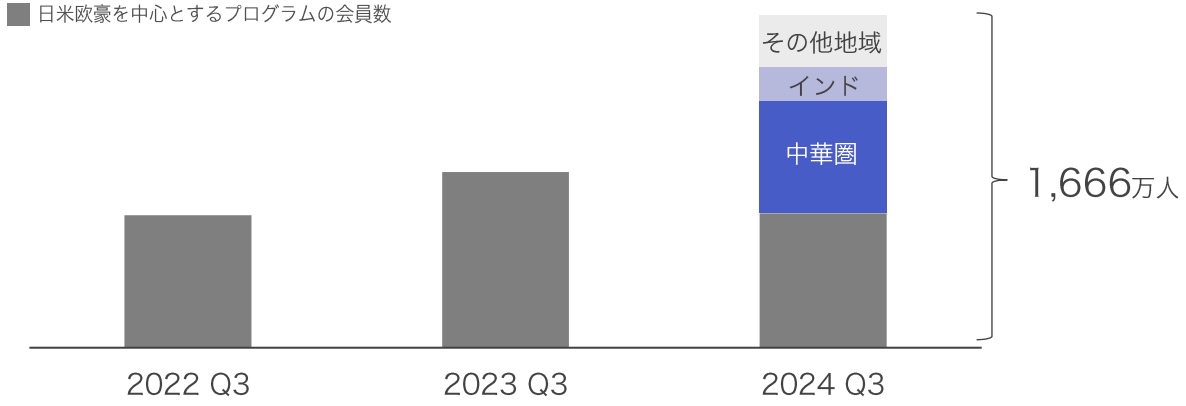
- OneASICS会員数、EC売上高はともに順調に成長.
- シドニーマラソンにおいて、デジタルとフィジカルでのタッチポイントを活用した会員獲得及びブランド体験価値向上に向けた施策を展開.

OneASICS会員数とEC売上高の推移

	2022年Q3	2023年Q3	2024年Q3	前年同期比
OneASICS会員数	665万人	882万人	1,666万人*1 (1,157万人*2)	+31.2%*2
EC売上高	565億円	765億円	1,010億円	+31.9%

*1 OneASICS経営を全社一丸で推進すべく、今期より従来の日米欧豪を中心とするプログラムの会員数に加え、中国・インドなどで展開するローカルプログラムの会員数を集計。加えて、個人情報の扱いの観点から、アシックスプライバシーポリシーに基づき2年以上ご利用のないアカウントの失効・削除を実施。
*2 2023年Q3と前提を一致させた会員数（日米欧豪が中心、削除実施前）。増減もこの会員数と比較。

OneASICS会員数推移



シドニーマラソンでのOneASICS会員拡大に向けた取組み

1. デジタルタッチポイントを活用し、会員獲得機会を最大化
2. 会員限定の体験の提供を通じて、ブランド価値向上

他地域のマラソンレースにも**横展開**していくことで

各地域での**ランニングエコシステムの拡充**を図る

EXPOでのパーソナル商品の購入
※会員向けサービス

フィニッシャービデオ
※会員向けサービス

記念写真撮影
※会員向けサービス

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

Cプロジェクト 進捗

- Cプロジェクト設立以降初となるワールドマラソンメジャーズでの優勝者を輩出！
- METASPEEDシリーズが躍進．日本におけるアシックスのシェアも着実に上昇.

ワールドマラソンメジャーズにおける契約アスリートの活躍

ベルリンマラソン

開催日/参加者数	9月29日/約54,000名
Men	５位：Hailemariyam Kiros（エチオピア）
Women	２位：Mestawot Fikir（エチオピア）

Mestawot Fikir選手

シカゴマラソン

開催日/参加者数	10月13日/約52,000名
Men	１位：John Korir（ケニア） ４位：Vincent Ngetich（ケニア） ６位：細谷恭平（日本）
Women	５位：Joyciline Jepkosgei（ケニア） ９位：Lindsay Flanagan（アメリカ）

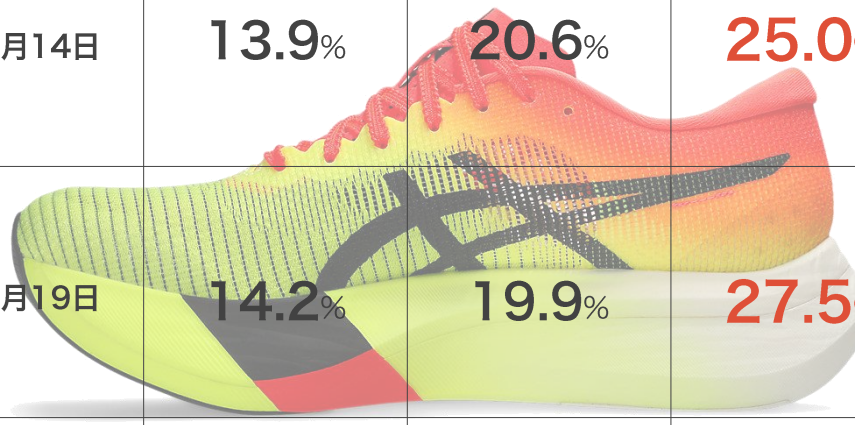
※いずれの選手もMETASPEEDシリーズの新モデルを着用

John Korir選手

ワールドマラソンメジャーズは**世界で最も名高く大規模な６つのマラソン大会**である
東京、ボストン、ロンドン、ベルリン、シカゴ、ニューヨークでの各大会で構成

日本における主要大学駅伝と予選大会のアシックスのシェア

開催日	2022	2023	2024
10月14日	13.9%	20.6%	25.0%
10月19日	14.2%	19.9%	27.5%
11月3日	13.3%	20.2%	22.9%



※自社調べ

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 第3四半期概要

売上高	**5,254億円**（前年同期 4,481億円）	前年同期比　：+773億円 +17.3% 為替影響除く：+464億円 +10.4%

過去最高．全リージョンで成長を継続．前年同期比+17.3%、為替影響を除いても2桁成長．

- パフォーマンスランニングの国内外での継続的な成長+13.7%により、第3四半期時点で初の売上高5,000億円を超過．
- スポーツスタイルで+63.4%、オニツカタイガーで+52.7%の大幅伸長．日本の売上拡大が継続し、北米、中華圏なども大きく成長．
- 日本でのインバウンド売上が好調を継続し、9月累計165億円（+166%）、更に9月単月では過去最高の23億円を記録（+147%）．

営業利益	**915億円**（前年同期 558億円）	前年同期比　：+357億円 +64.0% 為替影響除く：+308億円 +55.3%

過去最高．前年同期比60%超の増益．

- 粗利益率は55.4%．高付加価値製品への戦略的なシフトやチャネルミックスの良化などが奏功し、前年同期から+4.2ppt改善．
- 営業利益率は前年同期の12.5%から17.4%へ（+4.9ppt）．

四半期純利益	**649億円**（前年同期 402億円）	前年同期比　：+247億円 +61.2% 為替影響除く：+202億円 +50.2%

過去最高．前年同期比60%超の増益．

- 2024年中の政策保有株式ゼロ化へ向けて売却を進め、57億円の特別利益を計上．

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結決算ハイライト 再掲

（単位：億円）

第3四半期（1-9月）	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績	前年同期比 上段：増減額 下段：増減率
売上高	4,481	5,254	+773 +17.3%
売上総利益	2,296	2,909	+613 +26.7%
売上総利益率	51.2%	55.4%	+4.2ppt
販管費	1,738	1,994	+256 +14.7%
販管費率	38.7%	38.0%	△0.7ppt
人件費	546	619	+73 +13.3%
広告宣伝費	298	364	+66 +22.2%
広告宣伝費率	6.7%	6.9%	+0.2ppt
賃借料	95	106	+11 +11.9%
減価償却費	128	146	+18 +13.5%
その他経費	671	759	+88 +13.1%
営業利益	558	915	+357 +64.0%
営業利益率	12.5%	17.4%	+4.9ppt
経常利益	547	882	+335 +61.2%
特別損益	4	38	+34
親会社株主に帰属する四半期純利益	402	649	+247 +61.2%

	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績	増減額	増減率
海外売上高	3,632	4,263	+631	+17.4%
海外比率	81.1%	81.1%	-	+0.0ppt

為替影響除く	連結売上高増減	+464	+10.4%
	連結営業利益増減	+308	+55.3%
	連結純利益増減	+202	+50.2%

平均為替レート（円）	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績
1ドル	138.85	150.69
1ユーロ	150.34	163.92
1人民元	19.71	21.00

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結決算ハイライト（３ヶ月期間）

（単位：億円）

第3四半期（7-9月）	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績	前年同期比 上段：増減額 下段：増減率
売上高	1,581	1,833	+252 +16.0%
売上総利益	817	1,009	+192 +23.5%
売上総利益率	51.7%	55.0%	+3.3ppt
販管費	595	683	+88 +14.9%
販管費率	37.7%	37.3%	△0.4ppt
人件費	182	216	+34 +18.4%
広告宣伝費	106	131	+25 +24.2%
広告宣伝費率	6.7%	7.2%	+0.5ppt
賃借料	33	37	+4 +14.5%
減価償却費	43	49	+6 +10.6%
その他経費	231	250	+19 +8.2%
営業利益	222	326	+104 +46.5%
営業利益率	14.0%	17.7%	+3.7ppt
経常利益	209	304	+95 +45.5%
特別損益	8	36	+28
親会社株主に帰属する四半期純利益	155	227	+72 +46.7%

	FY23 Q3 実績	FY24 Q3 実績	増減額	増減率
海外売上高	1,302	1,485	+183	+14.1%
海外比率	82.4%	81.1%	-	△1.3ppt

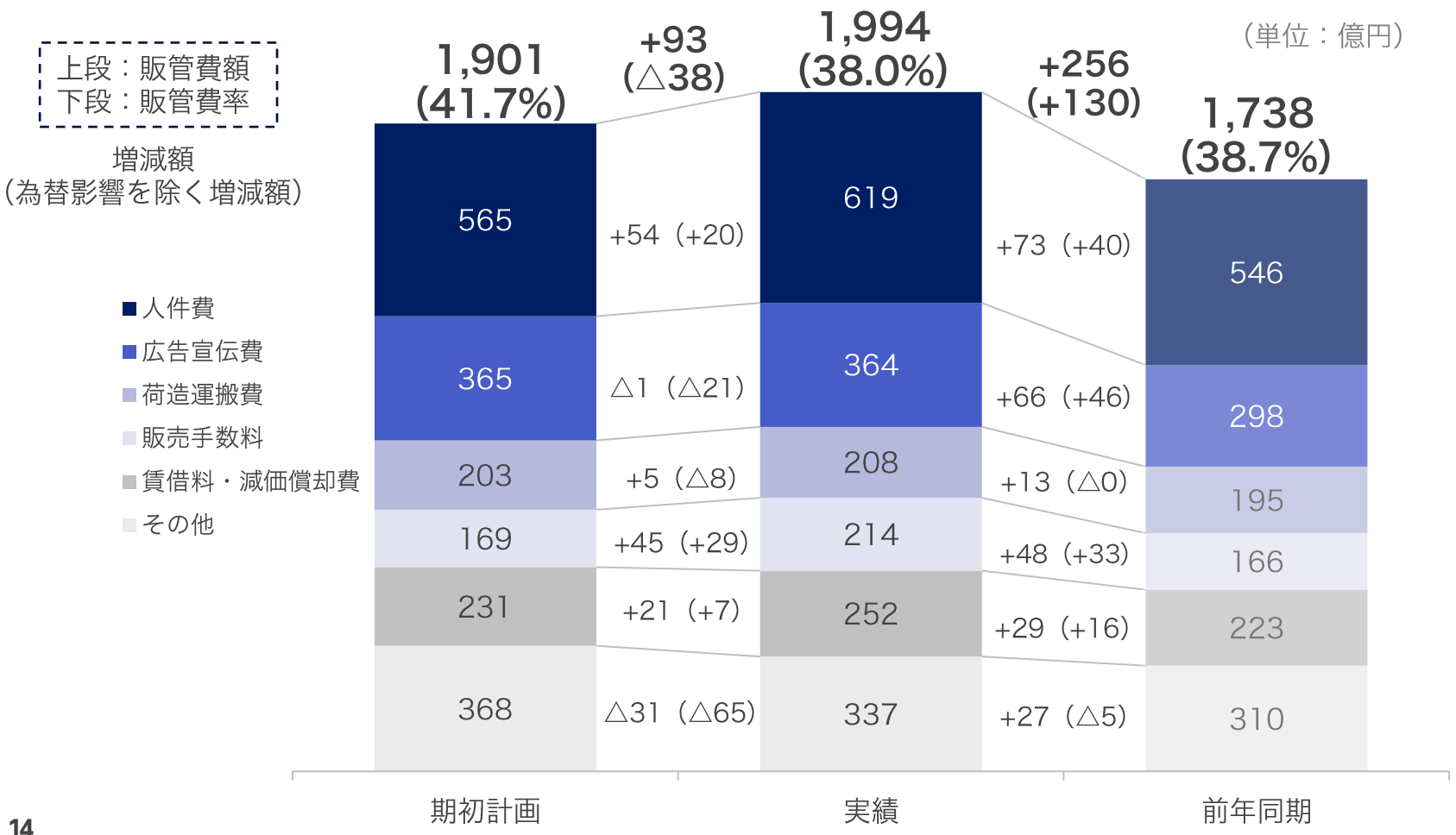
為替影響除く	連結売上高増減	+213	+13.5%
	連結営業利益増減	+96	+43.2%
	連結純利益増減	+70	+45.2%

四半期推移	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	1,741	1,680	1,833	
営業利益	338	251	326	
営業利益率	19.4%	15.0%	17.7%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	267	155	227	

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

販管費の状況

- 期初計画比は、売上が計画比+7.9%の増収となった一方、販管費は△2.0%（いずれも為替影響を除く）.
- 前年同期比は、 256億円増加も為替影響(+126億円)を除くと130億円の増加となったものの、販管費率は△0.7pptの38.0%. 販管費増加の主要因は今期導入したプロフィットシェア（約32億円）などの人的資本投資の強化による人件費、オリンピック/パラリンピック関連の広告宣伝費、及び売上連動コストの増加.



平均為替レート（円）	FY24Q3 計画	FY24Q3 実績	FY23Q3 実績
1ドル	140.00	150.69	138.85
1ユーロ	150.00	163.92	150.34
1人民元	19.50	21.00	19.71

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

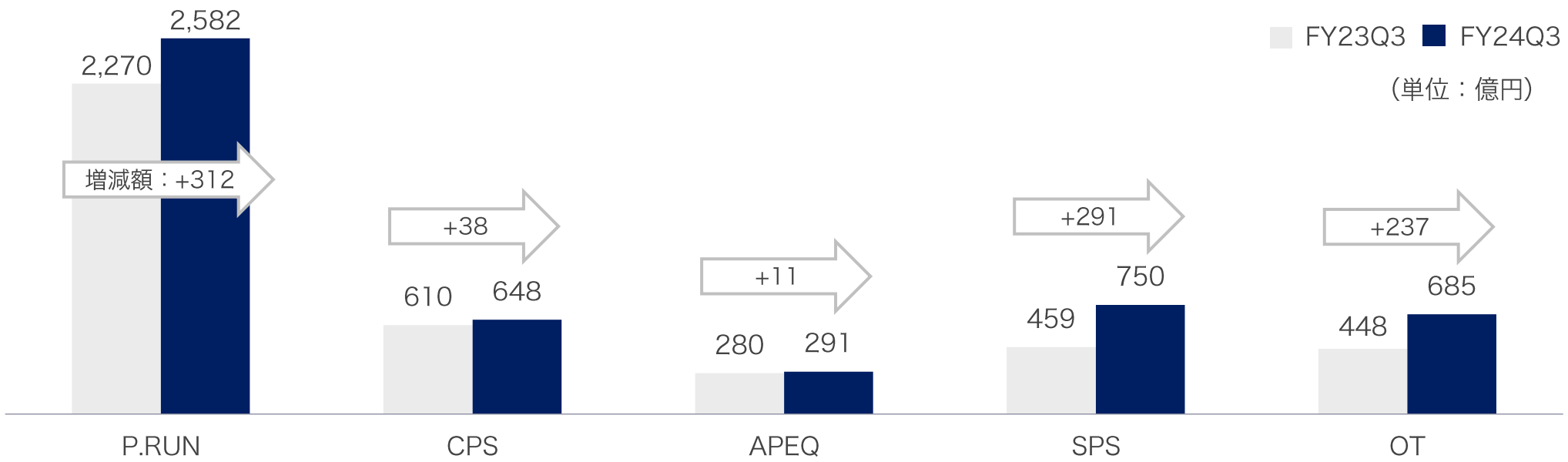
6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

カテゴリー別連結売上高

- P.RUNは、エントリーモデルの絞込みを行いながらも、強いモメンタムを維持．特に、日本、北米、中華圏、東南・南アジアで2桁増収．
- SPSは好調を維持し全地域において大きく増収．特に、北米では２倍超、中華圏では約２倍と著しく伸長．
- OTはインバウンド売上の影響が大きい日本を中心に全地域で増収．なお、中華圏、東南・南アジアでも増収．



	P.RUN	CPS	APEQ	SPS	OT
増減率	+13.7%	+6.3%	+4.0%	+63.4%	+52.7%
為替影響を除く	+5.8%	+1.1%	△1.7%	+51.9%	+46.9%

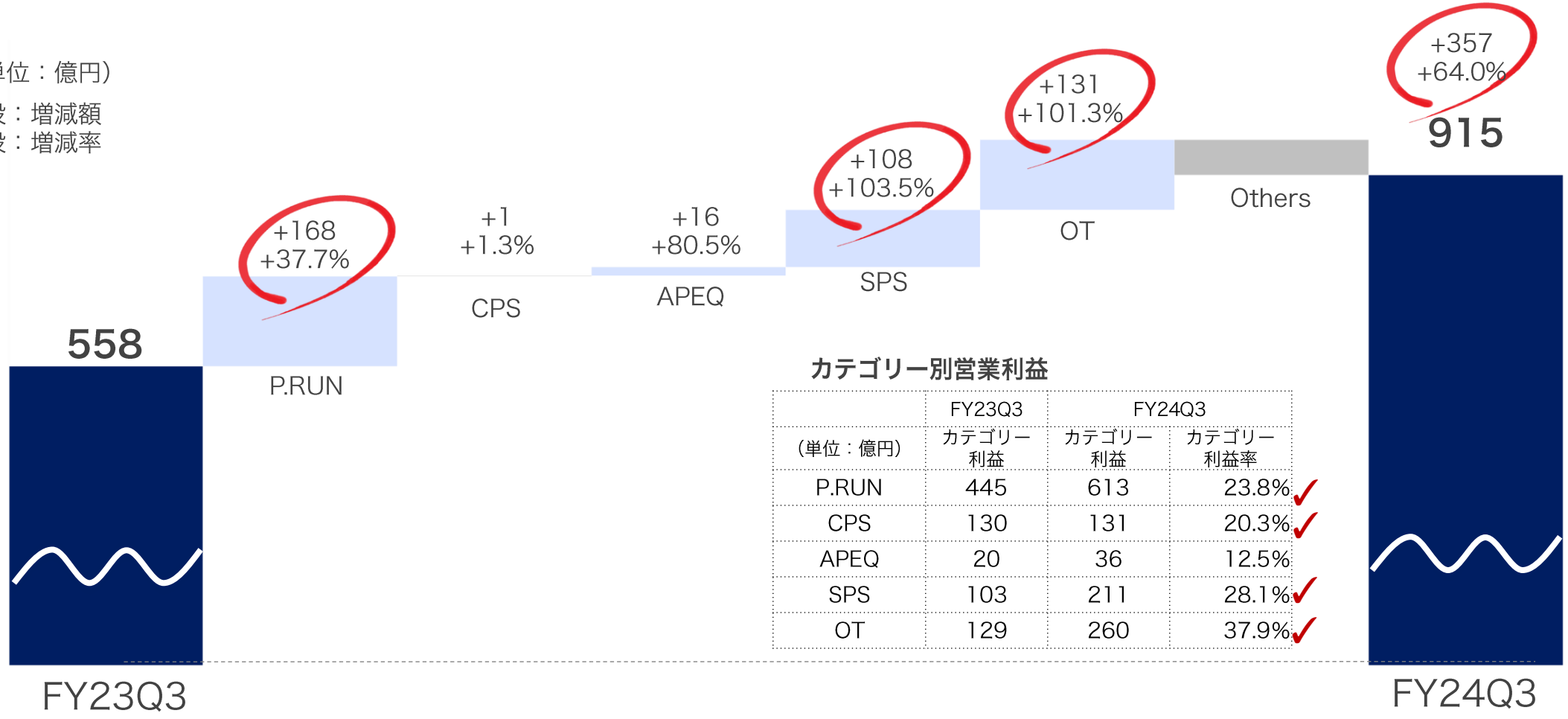
© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結営業利益内訳（カテゴリー別）

- 連結全体では第3四半期において900億円を超える過去最高益に.
- 全てのカテゴリーで大きく増益. 特にP.RUN、SPS、OTは前年同期比、100億円以上の大幅増益.

（単位：億円）

上段：増減額
下段：増減率



カテゴリー別営業利益

（単位：億円）	FY23Q3 カテゴリー利益	FY24Q3 カテゴリー利益	FY24Q3 カテゴリー利益率
P.RUN	445	613	23.8% ✓
CPS	130	131	20.3% ✓
APEQ	20	36	12.5%
SPS	103	211	28.1% ✓
OT	129	260	37.9% ✓

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

カテゴリー利益等一覧

- カテゴリー利益は全カテゴリーで増益.
- カテゴリー外コストは、為替影響（+15億円）や人件費の増加（+8億円）などにより、+39億円の増加となるも、コストオーナー制の下、売上高成長率の範囲内でコントロール.

（単位：億円）

	P.RUN	CPS	APEQ	SPS	OT	Others	Total
売上高	2,582 (+312)	648 (+38)	291 (+11)	750 (+291)	685 (+237)	298 (△116)※	5,254 (+773)
カテゴリー利益	613 (+168)	131 (+1)	36 (+16)	211 (+108)	260 (+131)		
カテゴリー外コスト							326 (+39)
連結営業利益							915 (+357)

（ ）内は前年同期比　※Othersの減収は、主にHaglöfs事業を前期に売却した影響（FY23Q3売上高85億円）によるものです.

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

パフォーマンスランニング（P.RUN）

（単位：億円）

第3四半期（1-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	2,270	2,582	+312	+13.7%
為替影響除く		2,403	+133	+5.8%
カテゴリー利益	445	613	+168	+37.7%
カテゴリー利益率	19.6%	23.8%	-	+4.2ppt

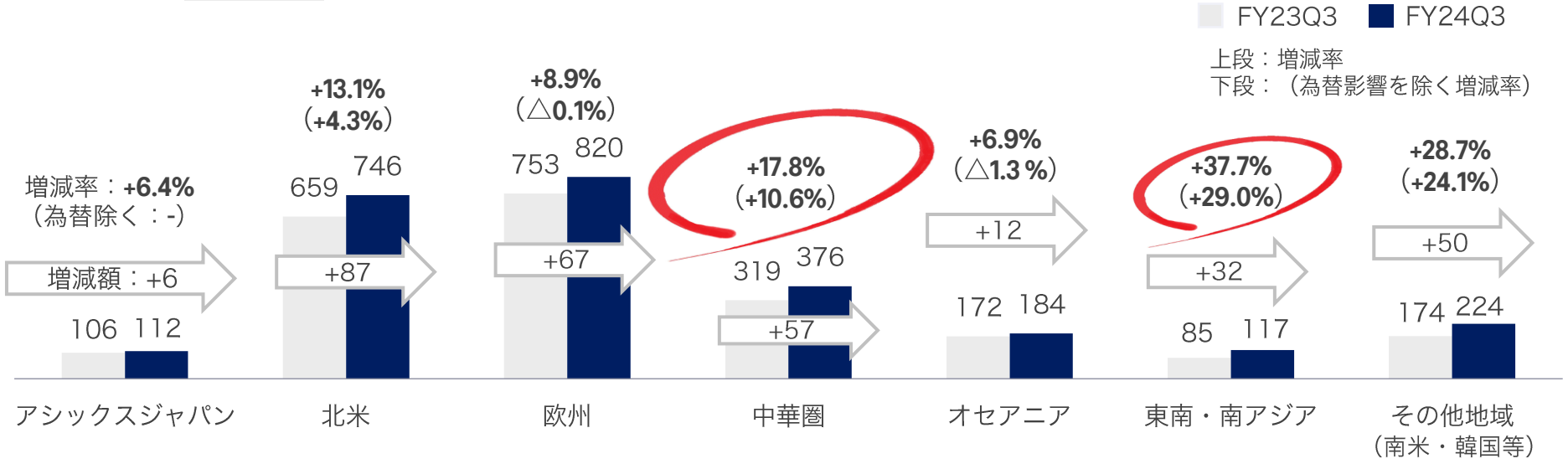
3か月期間（7-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	792	873	+81	+10.3%
為替影響除く		855	+63	+8.0%
カテゴリー利益	153	203	+50	+32.9%
カテゴリー利益率	19.3%	23.3%	-	+4.0ppt

GT-2000 13

着地時のブレやかかとの倒れこみを抑え、安定性と快適性の両立を追求したランニングシューズ。中底の硬度を前作から変更したことで、蹴りだし時のクッション性をアップデート.

ポイント

- 売上高および粗利益は、第２四半期に続き増収増益.
- 北米でのランニング専門店向け売上は前年同期比+30.2%の増収（為替除く）.
- 第３四半期３ヵ月間の売上高は、為替を除いても前年同期比+8.0%の増収.
- 粗利益率は52.8%（前年同期比+4.1ppt）と改善. 主にチャネルミックスの良化や、特に北米や欧州におけるエントリーモデルの絞込みなどで粗利益率向上.
- カテゴリー利益は大幅増益. 粗利益率向上により、カテゴリー利益率向上.
- マラソンシーズン到来に合わせて、快適性とともに反発性をさらに追及したNOVABLAST 5を年内に発売.



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

コアパフォーマンススポーツ（CPS）

（単位：億円）

第3四半期（1-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	610	648	+38	+6.3%
為替影響除く		616	+6	+1.1%
カテゴリー利益	130	131	+1	+1.3%
カテゴリー利益率	21.3%	20.3%	-	△1.0ppt

3か月期間（7-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	206	227	+21	+10.6%
為替影響除く		223	+17	+8.4%
カテゴリー利益	43	51	+8	+19.4%
カテゴリー利益率	20.9%	22.5%	-	+1.6ppt

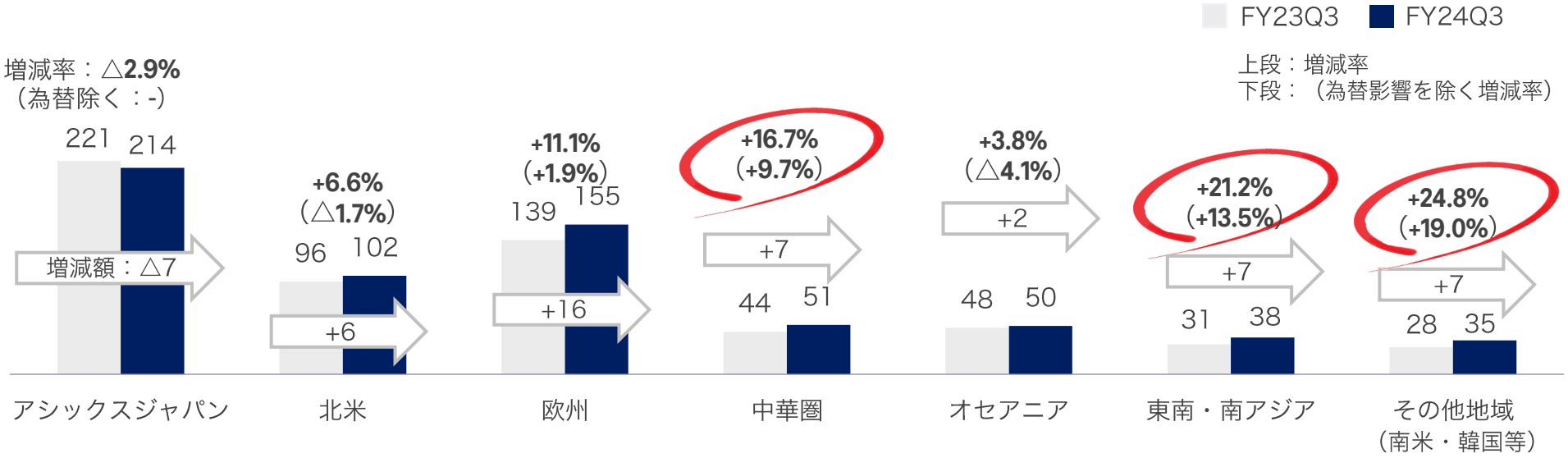
UNPRE ARS LOW 2 PARIS

素早い切り返しや左右への激しいステップワークを支える安定性にすぐれたモデル.

バスケットボールプレーヤー 河村勇輝選手着用モデル.

ポイント

- 売上高は、一部不採算ビジネスの戦略的縮小もありアシックスジャパンが減収となったものの、中華圏、東南・南アジアなどの好調により増収.
- 第３四半期３ヵ月間の売上高は、為替を除いても前年同期比+8.4%の増収.
- 粗利益率は、サブカテゴリーごとの販売戦略見直しなどにより、46.1%（前年同期比+2.6ppt）と改善.
- カテゴリー利益は、主に粗利益率の改善により前年を上回る.
- バスケットボールプレーヤー 河村勇輝選手など、契約選手を起点とした製品訴求を行うと同時に、TRY!ASICS!などの体験型イベントを通して、アシックスならではのブランド体験を提供する.



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

アパレル・エクィップメント（APEQ）

（単位：億円）

第3四半期（1-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	280	291	+11	+4.0%
為替影響除く		275	△5	△1.7%
カテゴリー利益	20	36	+16	+80.5%
カテゴリー利益率	7.2%	12.5%	-	+5.3ppt

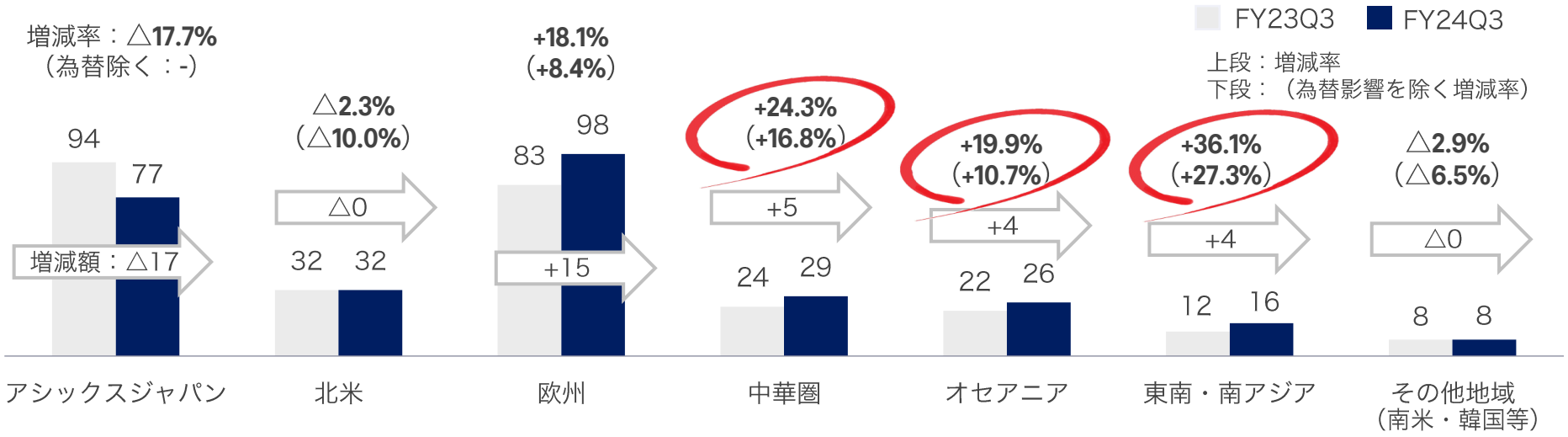
3か月期間（7-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	100	104	+4	+4.8%
為替影響除く		102	+2	+2.1%
カテゴリー利益	7	15	+8	+119.2%
カテゴリー利益率	7.0%	14.7%	-	+7.7ppt

NAGINO COLLECTION

カラダを動かし、ココロと向き合う女性のためにデザインされたコレクション.

ポイント

- 売上高は、為替影響を除くと減収も計画通りに進捗.
- 第３四半期３ヵ月間の売上高は欧州、中華圏、東南・南アジアの影響で増収.
- 粗利益率は52.2%（前年同期比+3.7ppt）と改善.
  特に欧州での価格適正化による良化.
- カテゴリー利益は北米および欧州の粗利率改善により増益.
- それぞれのライフスタイルに適応するデザインを備えたNAGINO COLLECTIONを提供し、女性顧客層へのアプローチ最大化を図る.



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

スポーツスタイル（SPS）

（単位：億円）

第3四半期（1-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	459	750	+291	+63.4%
為替影響除く		698	+239	+51.9%
カテゴリー利益	103	211	+108	+103.5%
カテゴリー利益率	22.6%	28.1%	-	+5.5ppt

3か月期間（7-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	179	290	+111	+62.7%
為替影響除く		281	+102	+57.2%
カテゴリー利益	49	82	+33	+67.1%
カテゴリー利益率	27.4%	28.5%	-	+1.1ppt

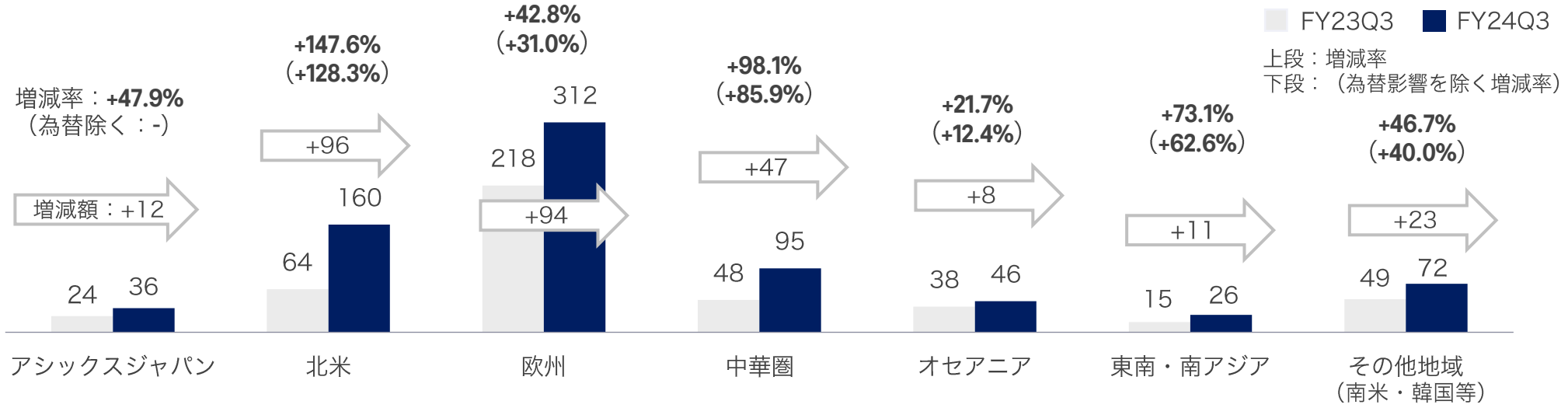
GEL-KINETIC FLUENT

ランニングシューズの伝統的なデザイン要素を現代のテクノロジーで再構築したVISIBLE TECHシューズ.

※発売前シューズのため、リンク先はSPSトップページ

ポイント

- 売上高は、前年同期比で大幅増収.
- 第３四半期３ヵ月間の売上高はパリファッションウィークなどのイベントと新商品発売のタイミングを合わせたマーケティング施策により認知度を高め、VINTAGE TECHが大幅に伸長.
- 第２四半期に引き続き北米、欧州、中華圏での好調な販売により大幅増収.
- 粗利益率は、引き続き高粗利率商品に対する受注が強く50.9%（前年同期比+1.9ppt）と改善.
- プロダクトポートフォリオの強化を目指し、今後注力するサイロであるVISIBLE TECHの新商品をイベントやSNS/ECを通じた戦略的なマーケティング施策とともに12月に発売.



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

オニツカタイガー（OT）

OK BASKETBALL A75 MT

オニツカタイガー75周年を記念し、世界限定750足で発売.
初代バスケットボールシューズを現代的にアップデートした
コレクション.

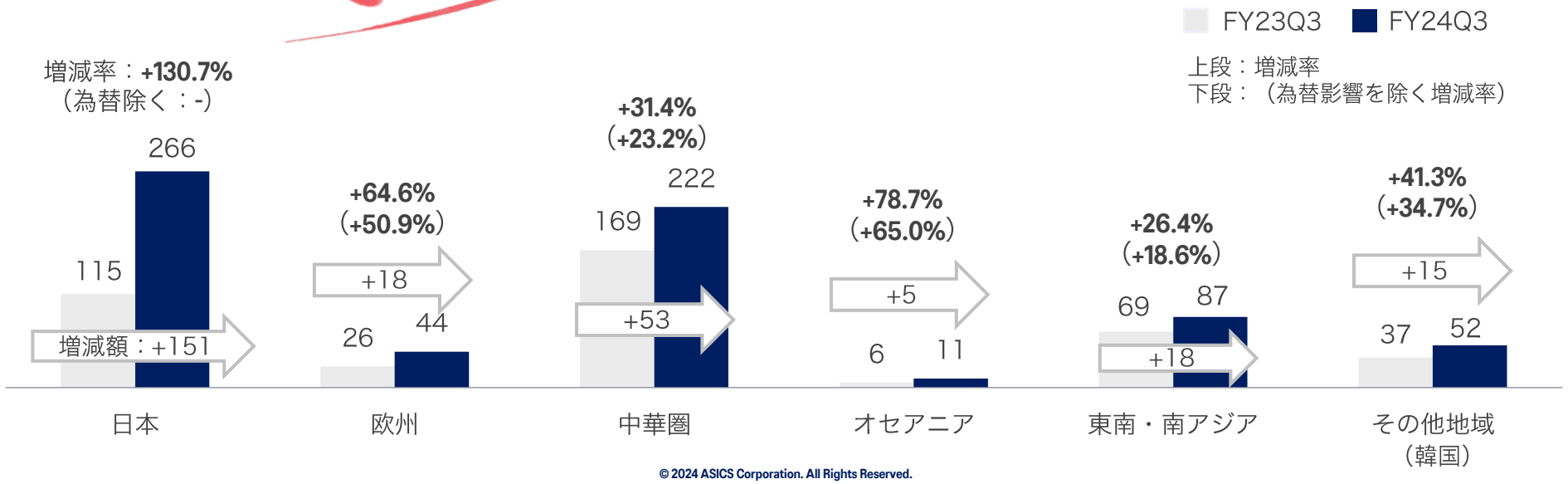
（単位：億円）

第3四半期（1-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	448	685	+237	+52.7%
為替影響除く		659	+211	+46.9%
カテゴリー利益	129	260	+131	+101.3%
カテゴリー利益率	28.8%	37.9%	-	+9.1ppt

3か月期間（7-9月）	FY23Q3	FY24Q3	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	166	246	+80	+48.7%
為替影響除く		243	+77	+46.1%
カテゴリー利益	51	93	+42	+83.6%
カテゴリー利益率	30.7%	37.9%	-	+7.2ppt

ポイント

- 売上高は、全地域で２桁以上の増収. 特に日本、欧州、中華圏、東南・南アジアなどで大幅増収.
- 第３四半期３ヵ月期間の売上高は、インバウンド売上が好調な日本及び中華圏が牽引し、為替を除いても前年同期比+46.1%の増収.
- 粗利益率は、DTC比率上昇や適切なブランドコントロールにより、74.2%（前年同期比+6.2ppt）と引き続き改善.
- ホリデーシーズンの到来に合わせて、コラボレーション企画を開催予定.



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

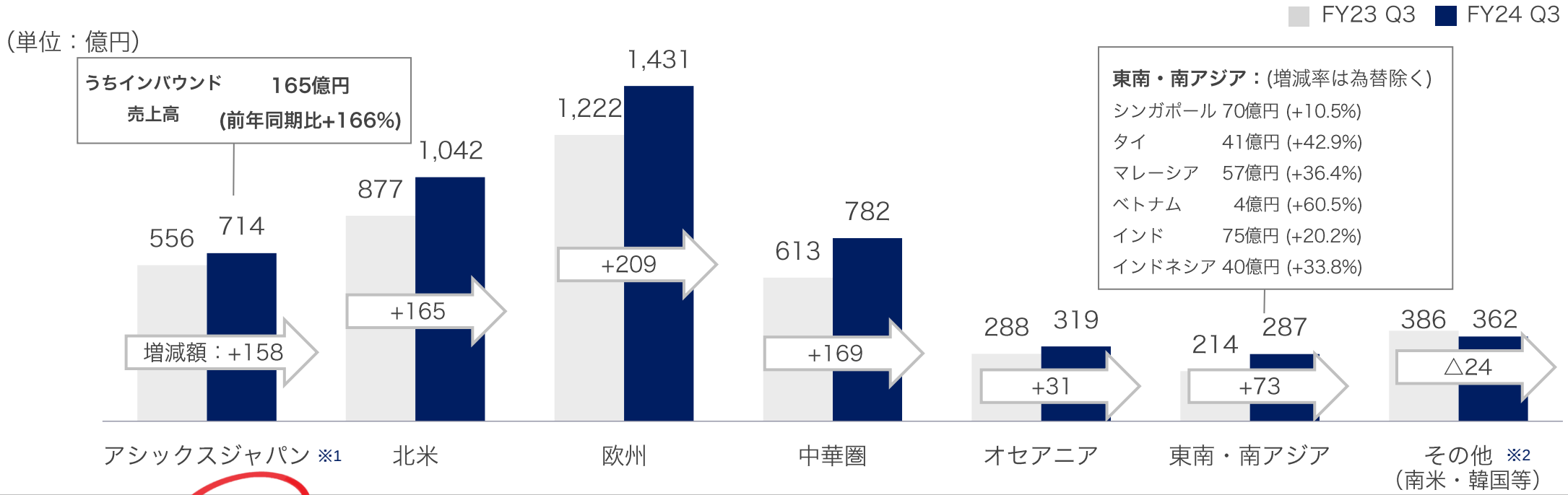
6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

地域別売上高

- アシックスジャパンは、 当第3四半期でシェアNo.1となったP.RUNやインバウンド好調なOTの伸長により+28.4%の成長.
- 北米は、ランニング専門店での大幅伸長（+30.2%）を軸に、スポーツスタイル2倍超の増収が牽引し、+9.5%と成長を維持.
- 中華圏は、中国需要を捉えるローカル商品が引き続き好調に推移し、+19.9%と大幅な増収を継続.



	アシックスジャパン ※1	北米	欧州	中華圏	オセアニア	東南・南アジア	その他 ※2（南米・韓国等）
増減率	+28.4%	+18.7%	+17.1%	+27.8%	+11.0%	+34.1%	△6.1%
為替影響を除く	-	+9.5%	+7.4%	+19.9%	+2.5%	+25.7%	△10.3%

※1 決算短信における日本地域の売上は、前期 1,019億円、当期 1,241億円です。当説明資料においては、他の地域との比較可能性を考え、主要５カテゴリーを販売するアシックスジャパンとしております。
※1 前期との比較可能性を考え、FY23 Q3の売上高から2024年1月1日にアシックス商事に移管した事業の売上高（106億円）を除いております。
※2「その他」地域は昨年売却したHaglöfs ABを除くと為替除きで実質増収（+15.3%）.

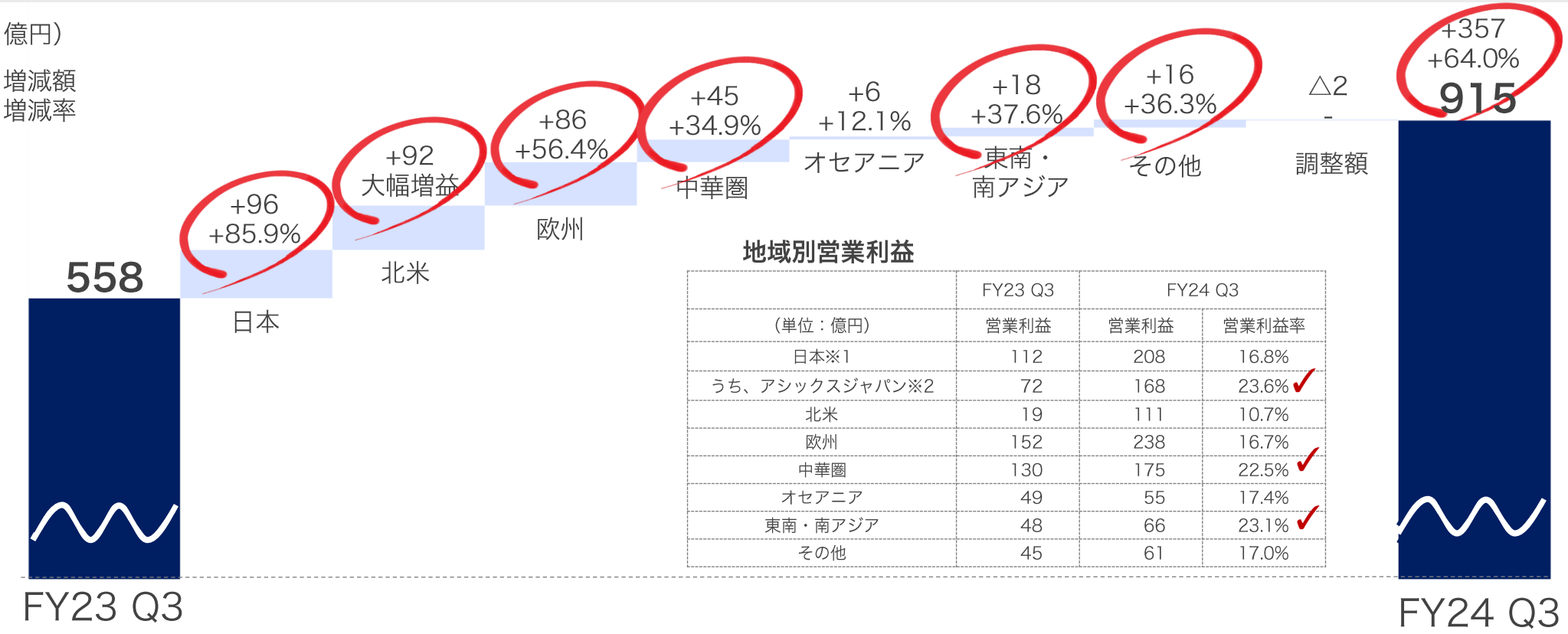
© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結営業利益内訳（地域別）

- アシックスジャパンは、OT好調に伴うDTC比率の向上により粗利益率が改善、さらに販管費率の低下もあり営業利益率23.6%と大幅に改善.
- 北米は、エントリーモデルの絞込み、リテール事業の収益性向上などで粗利益率が改善し、営業利益率10.7%と力強く回復.
- 欧州は、戦略的なアカウントの絞込みなどを背景に粗利益率が上昇し、営業利益率16.7%と更に収益性良化.
- 中華圏は、大幅増収を継続. 販売単価の上昇などによる粗利益率の改善もあり、営業利益率22.5%と引き続き伸長.

（単位：億円）

上段：増減額
下段：増減率



地域別営業利益

	FY23 Q3	FY24 Q3	
（単位：億円）	営業利益	営業利益	営業利益率
日本※1	112	208	16.8%
うち、アシックスジャパン※2	72	168	23.6% ✓
北米	19	111	10.7%
欧州	152	238	16.7%
中華圏	130	175	22.5% ✓
オセアニア	49	55	17.4%
東南・南アジア	48	66	23.1% ✓
その他	45	61	17.0%

※1 日本地域には、アシックスジャパンの他、アシックス商事、ニシスポーツなどの会社を含みます。
※2 前期との比較可能性を考え、FY23 Q3の営業利益から2024年1月1日にアシックス商事に移管した事業の営業利益（6億円）を除いております。

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

中華圏における取組み

- 2019年に中国本部を設置し、市場の変化に柔軟に対応すべく商品開発や直営店出店等の一部権限を委譲.

1 顧客とのタッチポイントの創出

（Q3時点）

店舗数	ASICS	OT
直営店	110	65
モノブランドストア	247	157

アシックス

- 1級都市・2級都市は直営店、3級都市以下はモノブランドストアを中心に展開しタッチポイントを拡大
- 1級都市・2級都市ではブランドイメージストアを展開しブランド発信・浸透

オニツカタイガー

- 直営店による出店を拡大
- 上海の張園で中国初のレッドコンセプトストアを9月にオープン

2 中国版 OneASICSの活用

- 顧客とのタッチポイントとしてWeChatミニアプリを展開
- WeChatストアを活用したオムニチャネルの構築
- ブランドイメージや顧客体験価値の向上を促進

3 ローカル商品の展開

- 中華圏独自の需要をキャッチし商品を企画・開発・生産
- アシックスへのエントリーモデルとして500-700元程度の商品を中心に展開
- 需給の状況に迅速に対応しリードタイム短く追加の商品投入を可能に

GEL-KAHANA 8

GEL-FLUX 4

4 グラスルーツ活動

- ランステーションや直営店を起点にランニングイベントを開催
- グラスルーツ活動としてジュニア向けテニス大会(ASICS Junior Tennis Tour)を複数都市で開催

ランニングイベントの様子

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

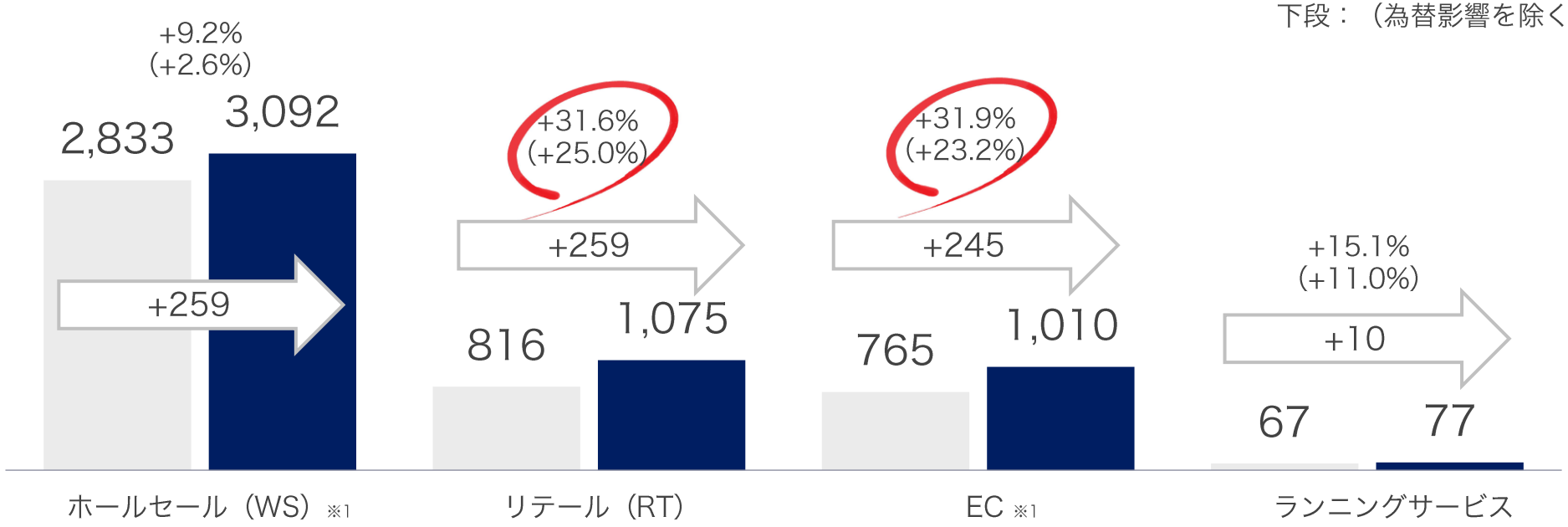
チャネル別売上高

- ホールセールは、戦略的な事業撤退・縮小などの影響はあったものの、北米、中華圏、東南・南アジアの２桁成長もあり前年同期比+2.6%.
- リテールは、日本、中華圏などでの増収により前年同期比+25.0%（アシックスジャパン +56.6%、中華圏 +17.5%）.
- ECは、OneASICS経営のもと、OneASICS会員数拡大とともに前年同期比+23.2%と大幅伸長.

（単位：億円）

FY23 Q3 ■ FY24 Q3

上段：増減率
下段：（為替影響を除く増減率）



チャネル別売上高構成								
	63.2%	**58.8%**	18.2%	**20.5%**	17.1%	**19.2%**	1.5%	**1.5%**

※1 自社ECサイトとマーケットプレイスはECに含み、ホールセールEリテーラーはホールセールに含んでおります.

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結売上高（月別・四半期別）

■FY24　■売上速報
■FY23　■前年同月比%（為替影響を除く増減率）

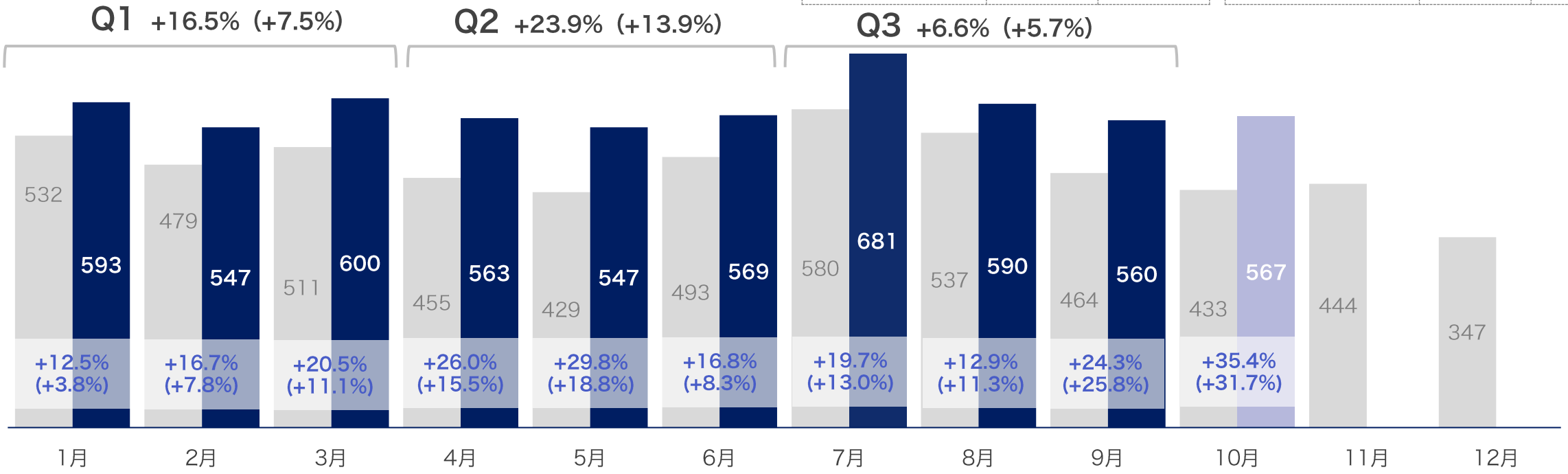
- 24年10月単月売上は567億円．前年同月比+35.4%．為替影響を除いても+31.7%．対前年伸長率では今年度最高の伸長率を記録．※1
- SPS/OTは好調を維持．特に、SPSは前年同月比+122.4%（為替除く+113.0%）、OTは前年同月比+84.3%（為替除く+79.1%）と大幅増収．
- 地域別では、全地域で堅調に推移．特に、アシックスジャパン、欧州、中華圏、東南・南アジアなどで大きく伸長．インバウンド売上も30億円超と単月で過去最高．

（単位：億円）

10月度主要地域売上

	売上高	為替影響を除く増減率
連 結	567	+31.7%
アシックスジャパン	86	+51.3% ※2
北 米	103	+16.1%
欧 州	146	+53.0%

	売上高	為替影響を除く増減率
中華圏	91	+53.4%
オセアニア	28	△3.9%
東南・南アジア	31	+30.1%
その他地域	79	+6.6% ※2



※　2024年10月の売上高は速報データに基づいているため、確定データとは差異が生じることがあります．
※1 月別・四半期別、及び地域別売上高増減率について、前期に売却したHaglöfs ABの影響額を除いております．
※2 増減率について、2024年1月よりアシックスジャパンからアシックス商事に一部事業を移管した影響（12億円）を除いております．

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結貸借対照表

- 好調な業績により売掛金は増加しているものの、棚卸資産の減少と買掛金の増加により所要運転資本の増額は約160億円に抑制.
- 政策保有株式の売却により獲得した資金を8月、9月に実施した総額約200億円の自己株式取得の原資の一部に充当し総資産の増加を抑制.
- また本年2回にわたる合計約350億円の自己株式取得があったものの、純利益の順調な積上げにより自己資本比率は前期末の水準を維持.

（単位：億円）

総資産 **4,883**（前期末比+242）

流動資産
3,441
（前期末比 +206）

負債
2,703
（前期末比＋130）

固定資産
1,442
（前期末比+36）

純資産
2,180
（前期末比+112）

主要な増減

現預金の増加	+13
売掛金の増加	+272
棚卸資産の減少	△73

主要な増減

買掛金の増加	+38
短期借入金の増加（1年内長期借入金含む）	+86
社債の減少	△200
未払法人税等の増加	+136
賞与引当金	+57

主要な増減

有形固定資産の増加	+24
無形固定資産の増加	+62
投資有価証券の減少	△72

主要な増減

利益剰余金の増加	+503
自己株式の増加	△349
繰延ヘッジ損益の減少	△34

自己資本比率：**44.3**%（前期末：44.1%）

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

連結棚卸資産残高

- 棚卸資産残高は前年同期比で109億円減少（為替影響を除くと実質89億円減少）、前期末比では73億円減少（為替影響を除くと実質80億円減少）.
- 上記に加えて好調な業績により、棚卸資産回転期間は前年同期比で23日改善、前期末比では29日改善.
- 主要地域で見ると改善傾向であるものの中国は11月のECセール向けの仕入れ前倒しにより棚卸資産残高が一時的に増加.

■連結

（単位：億円）	FY23 Q3	FY23Q4	FY24 Q3	前年同期比	前期末比
連結	1,248	1,212	**1,139**	△109	△73
内、洋上在庫	141	213	**227**	+86	+14
DIO（棚卸資産回転期間）	156日	162日	**133日**	△23日	△29日

■カテゴリー別※

（単位：億円）	FY23 Q3	FY23Q4	FY24 Q3	前年同期比	前期末比
P.RUN	549	555	**410**	△139	△145
CPS	109	137	**97**	△12	△40
APEQ	120	96	**85**	△35	△11
SPS	96	101	**115**	+19	+14
OT	138	132	**187**	+49	+55

■主要地域別

（単位：現地通貨）	FY23 Q3	FY23Q4	FY24 Q3	前年同期比	前期末比
アシックスジャパン（億円）	158	151	**121**	△37	△30
米国（M USD）	165	164	**146**	△19	△18
欧州（M EUR）	204	236	**191**	△13	△45
中国（M RMB）	621	707	**825**	+204	+118

※ カテゴリー別棚卸資産残高には洋上在庫を含めておりません.

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

ROAツリー分解

- 主にプロダクト・チャネルミックスの改善継続により、売上総利益率の良化が続く.
- 特に棚卸資産回転率の向上により、運転資本回転率も大幅な改善.

FY24 Q3 : 5,254億円
FY23 Q3 ：4,481億円
売上高

FY24 Q3 : 2,345億円
FY23 Q3 : 2,184億円
売上原価

売上総利益率
FY24 Q3 : 55.4%
FY23 Q3 ：51.2%

FY24 Q3 : 619億円
FY23 Q3 ：546億円
人件費

FY24 Q3 : 364億円
FY23 Q3 ：298億円
広告宣伝費

FY24 Q3 : 252億円
FY23 Q3 ：223億円
賃借料・減価償却費

FY24 Q3 : 759億円
FY23 Q3 ：671億円
その他

販管費率
FY24 Q3 : 38.0%
FY23 Q3 ：38.7%

利益体質の確立
Profit

ROA ※2
FY24 Q3 : 18.2%
FY23 Q3 : 12.1%

FY24 Q3 : 4.4回
FY23 Q3 ：3.2回
運転資本回転率 ※1

FY24 Q3 : 4.8回
FY23 Q3 ：4.3回
固定資産回転率

資産効率の向上
Efficiency

※1 社内目標として運転資本を設定しているため流動資産回転率ではなく運転資本回転率を記載しております.

$$※2\ \text{ROA} = \frac{\text{2024年12月期第3四半期純利益}}{(\text{2023年12月期期末総資産} + \text{2024年12月期第3四半期総資産}) \div 2} \times \frac{4}{3}$$

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 連結業績予想 再掲

- 2024年12月期は、パフォーマンスランニングを軸に、第２四半期から続く足下の好調なスポーツスタイルとオニツカタイガーの状況を考慮した結果、売上高および各段階利益はいずれも過去最高.
- 営業利益は初の1,000億円の大台を見込む.

（単位：億円）	FY23 実績	FY24 最新予想	増減率	（ご参考）為替影響除く増減率
売上高	5,704	**6,800**	+19.2%	+15.2%
営業利益	542	**1,000**	+84.4%	+80.0%
営業利益率	9.5%	**14.7%**	+5.2ppt	-
経常利益	506	**960**	+89.5%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	352	**630**	+78.6%	-

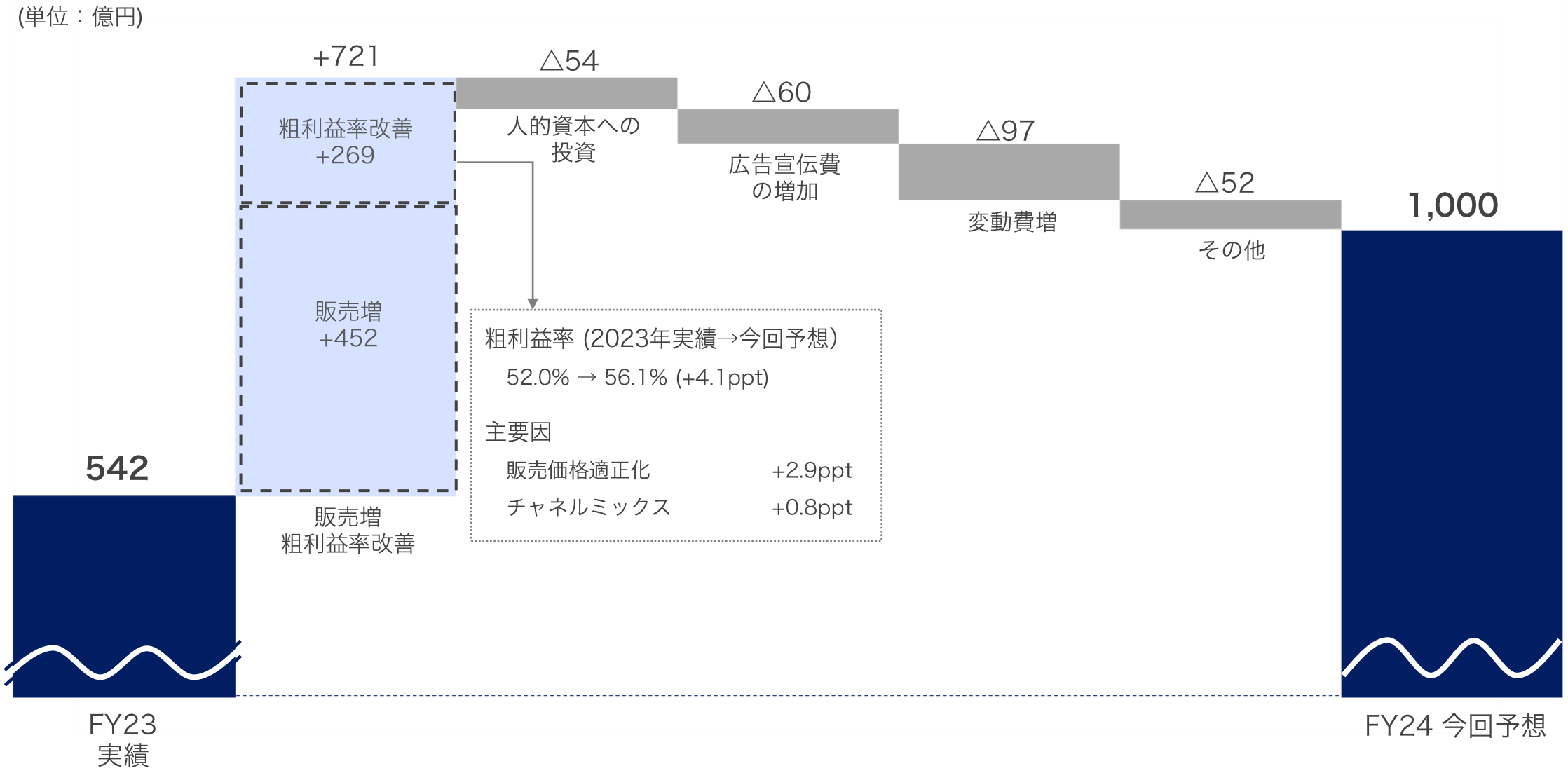
配当金	中間	期末	通期
2023年12月期	25.0円	40.0円	65.0円
2024年12月期	40.0円	10.0円	- 円（※）

為替レート	USD	EUR	RMB
2023年12月期	140.45円	152.24円	19.86円
2024年12月期	150.00円	160.00円	20.00円

※ 2024年７月１日を効力発生日として１：４の株式分割を実施.

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

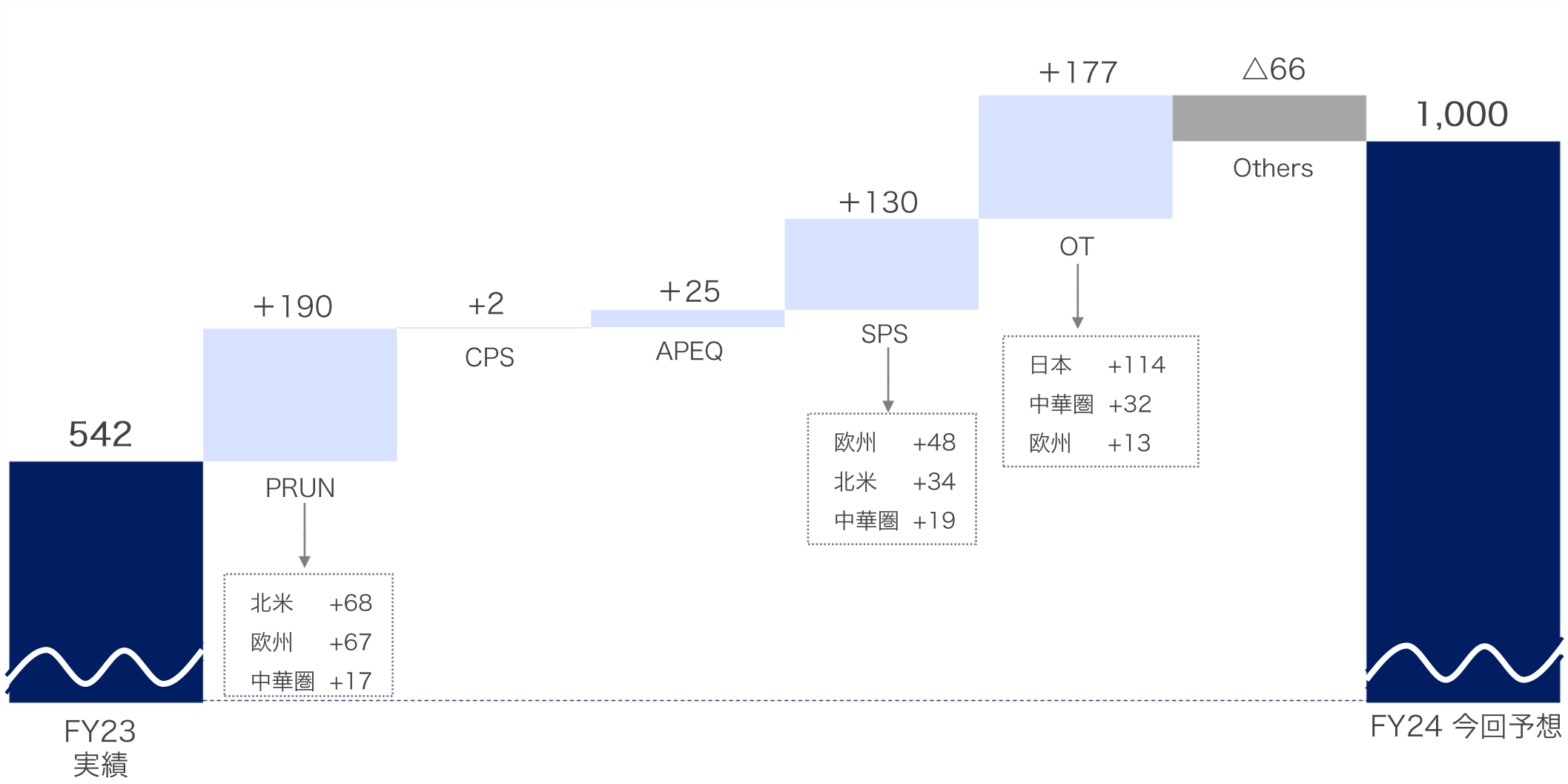
2024年12月期 連結営業利益予想増減：要素別



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 連結営業利益予想増減：カテゴリー別

(単位：億円)



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

INDEX

1. 決算ポイント、トピック

2. 連結業績

3. 連結経営成績（カテゴリー別）

4. 連結経営成績（地域別）

5. 連結財政状態

6. 連結業績予想

Appendix

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

個人投資家向けIR活動

- 2024年に実施した株式分割や株式売出しを経て、個人株主数が大きく増加.
- 今後は個人投資家向けIR活動を拡充し、個人投資家の皆様のファン株主化を目指す.

1 メール配信

個人投資家の皆様へのメール配信を10月に開始
メールアドレスをご登録いただいた方には、下記のような情報をお届け予定

- 業績情報
- 株主還元方針
- IR関連スケジュール
- 個人株主様向けIRイベント情報
- アシックスサポート選手からのメッセージ

コーポレートサイトに
メールアドレス登録フォームを設置しております。
ぜひご登録をいただけますと幸いです
asics-individual-investor-irpage.spiral-site.com/mailEntry?_ifbs-registration=s1_Step1

初回の10月は赤間凛音選手からのメッセージ動画をお届け！

アシックスは、
TEAM JAPANゴールドパートナー
（スポーツ用品）です。

2 IR説明会（案）

※2025年から開始予定

札幌・仙台・東京・名古屋・神戸・広島・福岡の7都市において
IR説明会を開催を検討中
CEO・COOをはじめとするマネジメントが登壇し、
企業概要や業績などについてご説明をさせていただく他、
ご家族でアシックスならではの体験をしていただけるブースも準備予定

説明会の情報につきましては
コーポレートサイトと
左記メール配信等にて発信予定です

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

IRカレンダー（予定）

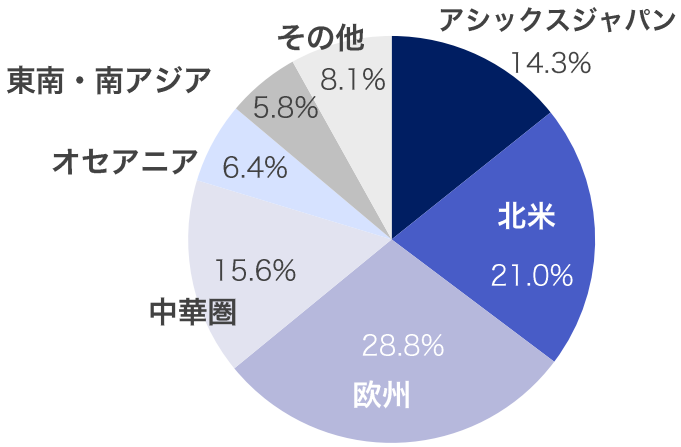
イベント		登壇者
11月19日 17:00 – 18:30	**第11回　インベストメントデイ** テーマ：「中期経営計画2026の見直し」及び「SPS戦略」	CEO 廣田、COO 富永、CFO 林 執行役員スポーツスタイル統括部長 鈴木
2025年2月14日 13:00開示	**2024年12月期決算　決算発表**	
2025年2月14日 14:00 – 15:00	**2024年12月期決算　決算説明会 報道機関向け**	CEO 廣田、COO 富永、CFO 林
2025年2月17日 14:00 – 15:00	**2024年12月期決算　決算説明会 機関投資家、アナリスト、報道機関向け**	同上

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

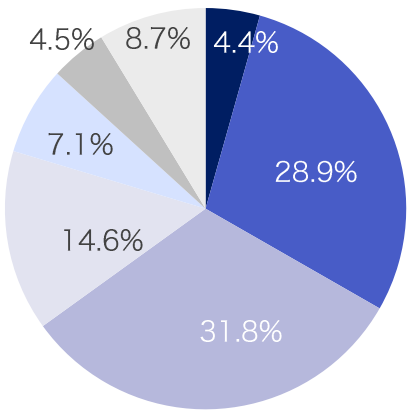
カテゴリー別地域別売上高構成（2024年第3四半期）

■アシックスジャパン ■北米 ■欧州 ■中華圏 ■オセアニア ■東南・南アジア ■その他

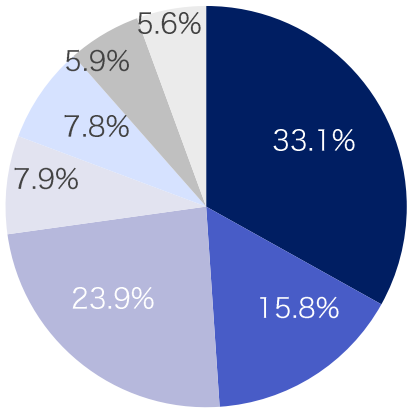
全体



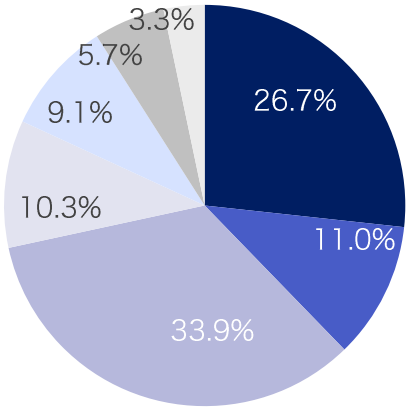
P.RUN



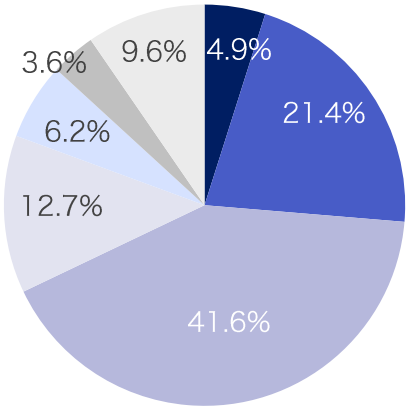
CPS



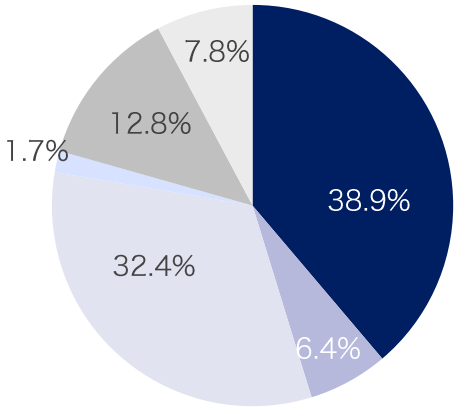
APEQ



SPS



OT

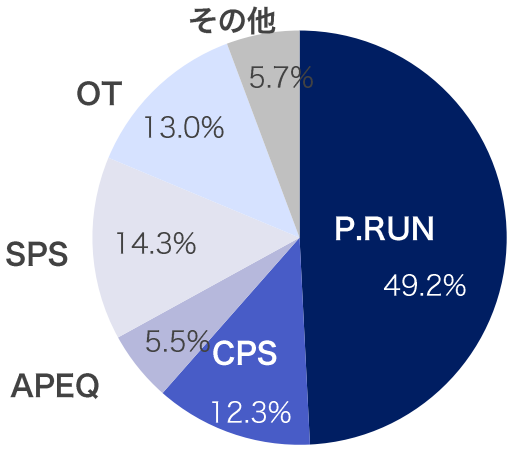


© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

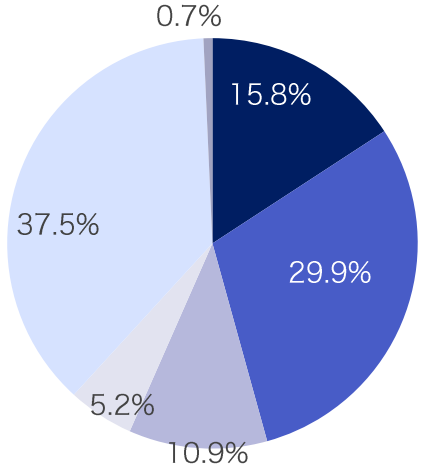
主要地域別カテゴリー別売上高構成（2024年第3四半期）

■P.Run ■CPS ■APEQ ■SPS ■OT ■その他

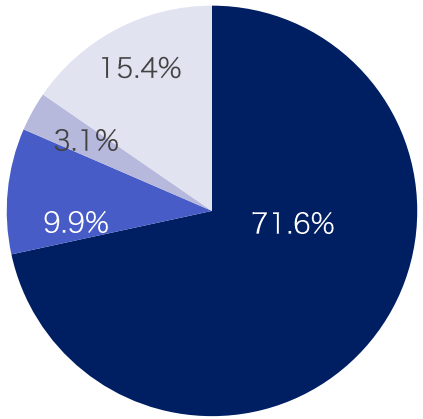
連結



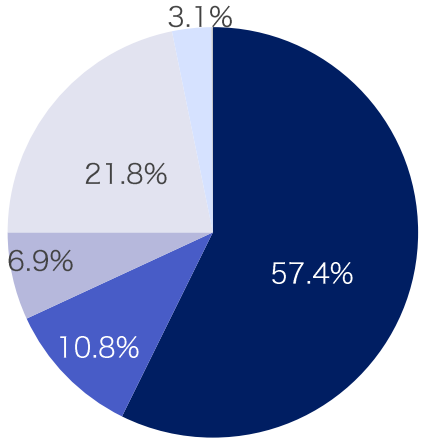
アシックスジャパン



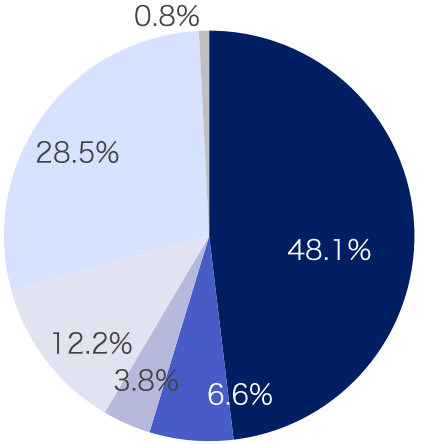
北米



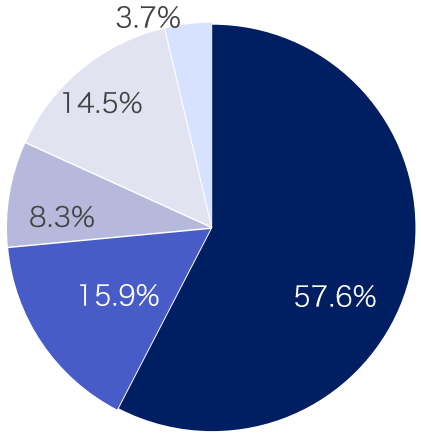
欧州



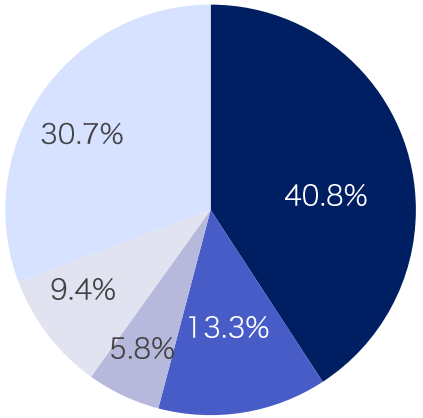
中華圏



オセアニア



東南・南アジア



© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 第3四半期 地域別実績

（単位：億円）

日本	FY23 Q3 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,019	**1,241**	+222	+21.8%
為替影響除く		**1,241**	+222	+21.8%
営業利益	112	**208**	+96	+85.9%
営業利益率	11.0%	**16.8%**	-	+5.8ppt

中華圏	FY23 Q3 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	613	**782**	+169	+27.8%
為替影響除く		**733**	+120	+19.9%
営業利益	130	**175**	+45	+34.9%
営業利益率	21.2%	**22.5%**	-	+1.3ppt

アシックスジャパン（日本地域の内数）	FY23 Q3 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	556	**714**	+158	+28.4%
為替影響除く		**714**	+158	+28.4%
営業利益	72	**168**	+96	+133.3%
営業利益率	13.0%	**23.6%**	-	+10.6ppt

オセアニア	FY23 Q3 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	288	**319**	+31	+11.0%
為替影響除く		**295**	+7	+2.5%
営業利益	49	**55**	+6	+12.1%
営業利益率	17.2%	**17.4%**	-	+0.2ppt

北米	FY23 Q3 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	877	**1,042**	+165	+18.7%
為替影響除く		**960**	+83	+9.5%
営業利益	19	**111**	+92	+484.2%
営業利益率	2.2%	**10.7%**	-	+8.5ppt

東南・南アジア	FY23 Q3 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	214	**287**	+73	+34.1%
為替影響除く		**268**	+54	+25.7%
営業利益	48	**66**	+18	+37.6%
営業利益率	22.5%	**23.1%**	-	+0.6ppt

欧州	FY23 Q2 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,222	**1,431**	+209	+17.1%
為替影響除く		**1,312**	+90	+7.4%
営業利益	152	**238**	+86	+56.4%
営業利益率	12.5%	**16.7%**	-	+4.2ppt

その他地域	FY23 Q3 (1-9月)	FY24 Q3 (1-9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	386	**362**	△24	△6.1%
為替影響除く		**347**	△39	△10.3%
営業利益	45	**61**	+16	+36.3%
営業利益率	11.7%	**17.0%**	-	+5.3ppt

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 第3四半期 地域別実績

（単位：億円）

日本	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	328	**443**	+115	+35.0%
為替影響除く		**443**	+115	+35.0%
営業利益	32	**78**	+46	+144.3%
営業利益率	9.8%	**17.7%**	-	+7.9ppt

中華圏	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	209	**252**	+43	+20.2%
為替影響除く		**243**	+34	+16.3%
営業利益	46	**56**	+10	+24.0%
営業利益率	21.6%	**22.3%**	-	+0.7ppt

アシックスジャパン（日本地域の内数）	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	193	**263**	+70	+36.3%
為替影響除く		**263**	+70	+36.3%
営業利益	24	**64**	+40	+166.7%
営業利益率	12.4%	**24.3%**	-	+11.9ppt

オセアニア	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	**100**	**113**	**+13**	**+14.0%**
為替影響除く		**108**	**+8**	**+8.4%**
営業利益	**18**	**18**	**+0**	**+0.9%**
営業利益率	**18.3%**	**16.2%**	**-**	**△2.1ppt**

北米	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	318	**365**	+47	+14.5%
為替影響除く		**356**	+38	+11.9%
営業利益	14	**44**	+30	+214.3%
営業利益率	4.4%	**12.1%**	-	+7.7ppt

東南・南アジア	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	80	**111**	+31	+38.8%
為替影響除く		**107**	+27	+33.8%
営業利益	19	**27**	+8	+44.6%
営業利益率	23.1%	**24.1%**	-	+1.0ppt

欧州	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	439	**516**	+77	+17.5%
為替影響除く		**495**	+56	+12.7%
営業利益	73	**88**	+15	+20.4%
営業利益率	16.7%	**17.1%**	-	+0.4ppt

その他地域	FY23 Q3 (7-9月)	FY24 Q3 (7-9月)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	144	**119**	△25	△17.5%
為替影響除く		**125**	△19	△13.2%
営業利益	19	**18**	△1	△3.7%
営業利益率	12.9%	**15.0%**	-	+2.1ppt

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 連結業績予想：カテゴリー別

（単位：億円）		FY24 前回予想	FY24 今回予想	増減率	FY23 実績	増減率	為替影響を除く 増減率
P.RUN	売上高	3,220	3,300	+2.5%	2,859	+15.4%	+10.7%
	カテゴリー利益	680	690	+1.5%	500	+38.0%	+33.4%
	カテゴリー利益率	21.1%	20.9%	△0.2ppt	17.5%	+3.4ppt	-
CPS	売上高	790	790	-	721	+9.5%	+6.2%
	カテゴリー利益	130	130	-	128	+1.5%	△1.3%
	カテゴリー利益率	16.5%	16.5%	-	17.8%	△1.3ppt	-
APEQ	売上高	360	370	+2.8%	361	+2.3%	△1.0%
	カテゴリー利益	30	35	+16.7%	10	+249.3%	+234.1%
	カテゴリー利益率	8.3%	9.5%	+1.2ppt	2.8%	+6.7ppt	-
SPS	売上高	900	970	+7.8%	592	+63.7%	+57.1%
	カテゴリー利益	220	250	+13.6%	120	+107.5%	+100.0%
	カテゴリー利益率	24.4%	25.8%	+1.4ppt	20.3%	+5.5ppt	-
OT	売上高	900	930	+3.3%	603	+54.2%	+52.2%
	カテゴリー利益	320	330	+3.1%	153	+114.8%	+113.0%
	カテゴリー利益率	35.6%	35.5%	△0.1ppt	25.5%	+10.0ppt	-

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

2024年12月期 連結業績予想：地域別

（単位：億円）		FY24 前回予想	FY24 今回予想	増減率	FY23 実績	増減率	為替影響を除く 増減率
日本 地域 ※1	売上高	1,620	1,640	+1.2%	1,358	+20.7%	-
	営業利益	270	285	+5.6%	127	+122.7%	-
	営業利益率	16.7%	17.4%	+0.7ppt	9.4%	+8.0ppt	-
うち、アシックスジャパン ※2	売上高	920	940	+2.2%	708	+32.6%	-
	営業利益	220	230	+4.5%	72	+217.0%	-
	営業利益率	23.9%	24.5%	+0.6ppt	10.2%	+14.3ppt	-
北米 地域	売上高	1,300	1,350	+3.8%	1,146	+17.8%	+10.4%
	営業利益	90	100	+11.1%	14	+594.0%	+561.8%
	営業利益率	6.9%	7.4%	+0.5ppt	1.3%	+6.1ppt	-
欧州 地域	売上高	1,680	1,780	+6.0%	1,479	+20.3%	+14.8%
	営業利益	220	250	+13.6%	141	+76.2%	+68.4%
	営業利益率	13.1%	14.0%	+0.9ppt	9.6%	+4.4ppt	-
中華圏 地域	売上高	990	990	-	776	+27.6%	+26.6%
	営業利益	200	200	-	131	+52.6%	+51.5%
	営業利益率	20.2%	20.2%	-	16.9%	+3.3ppt	-
オセアニア 地域	売上高	420	430	+2.4%	384	+11.8%	+4.4%
	営業利益	70	75	+7.1%	62	+20.2%	+12.3%
	営業利益率	16.7%	17.4%	+0.7ppt	16.2%	+1.2ppt	-
東南・南アジア 地域	売上高	360	360	+0.0%	271	+32.7%	+28.0%
	営業利益	70	75	+7.1%	49	+50.9%	+45.9%
	営業利益率	19.4%	20.8%	+1.4ppt	18.3%	+2.5ppt	-

※1　日本地域には、他の地域にはない主要5カテゴリー以外を販売する会社も含まれております．他の地域との比較可能性を考え、アシックスジャパンを日本地域の内訳として記載しております．
なお、日本地域には、アシックスジャパン、アシックス商事、ニシスポーツなどの会社を含みます．
※2　前期との比較可能性を考え、アシックスジャパンのFY23売上高と営業利益からは、FY24よりアシックス商事に移管した事業の売上高と営業利益を除いており、 2月9日に発表したガイダンスからは表記が変更となっております．
なお、移管した事業の2023年通期売上高は139億円、営業利益は11億円です．

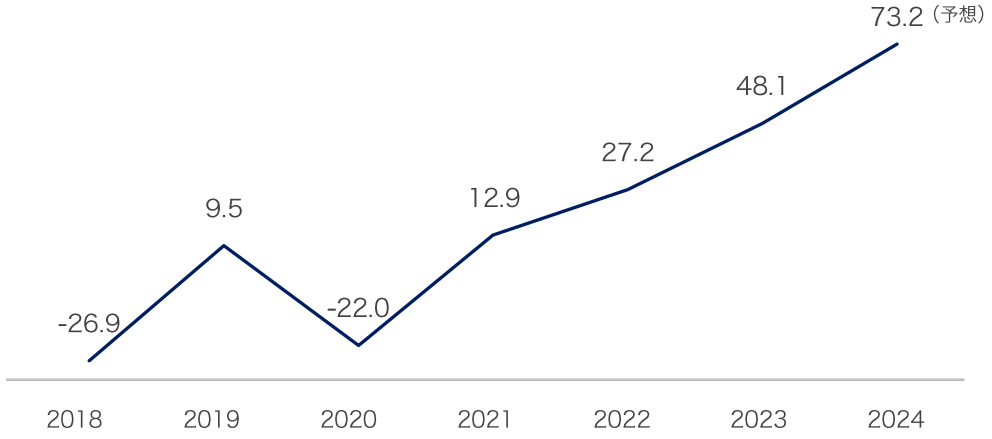
© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

株価及び指標の推移

■株価推移 2017年末 – 2024年11月7日

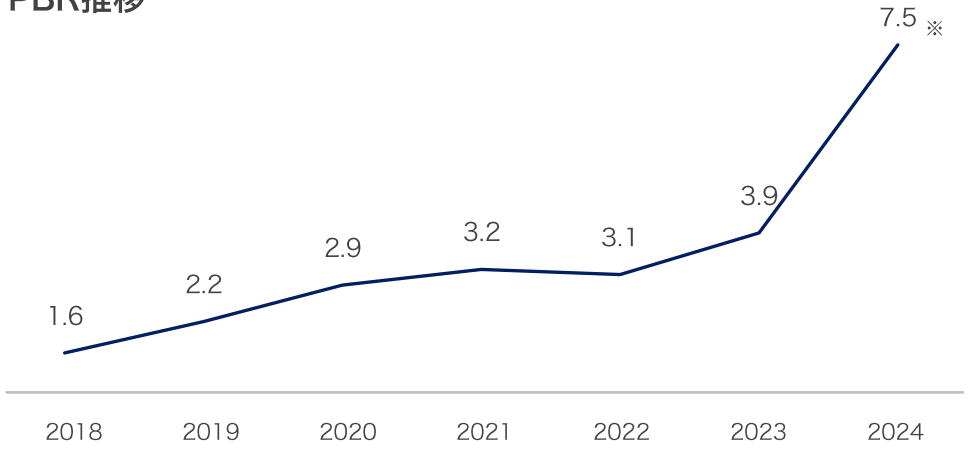
出所：ブルームバーグ

■ EPS推移



出所：ブルームバーグ

■ PBR推移



※ 11月7日時点

出所：ブルームバーグ

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

DISCLAIMER 将来見通しに関する記述についての注意

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。したがって、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することは控えてくださいますよう、お願いいたします。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実性により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性には、当社の事業を取り巻く経済情勢、さまざまな競争圧力、関連法律・法規、為替レートの変動などを含みます。
ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

© 2024 ASICS Corporation. All Rights Reserved.